

# 自動車技術会 30 年度春季大会開催さる

30年4月27, 28日の両日にわたり、第9回通常総会、  
 学術講演会、見学会を開催した。

第1日(4月27日)

第9回通常総会 11:15~11:40 日赤講堂にて開催  
 出席者 正会員 3,255 名中本人出席 132 名、委任状による出席 661 名、1/5 以上の出席により第9回通常総会成立し、楠木直道氏を議長に選び、開会を宣し以下の議案を承認可決した。

第1号議案：昭和29年度事業報告の件

吉城常任理事より別刷29年度事業報告書により説明があり全員異議なく承認。

第2号議案：昭和29年度決算の件

小沢担当理事より別紙決算書により詳細説明があり全員異議なく可決した。(202頁技術会通信参照)

第3号議案：昭和30年度予算の件

本件に関し小沢担当理事より別紙予算案により説明があり会員異議なく本予算案を承認可決した。(202頁参照)

第4号議案：その他。

吉城常任理事より国司理事逝去に伴い同一職域よりその次点者である東京日野ルノーの小田部巖君を第2回評議員会にて推薦し異議なく可決された旨を報告、全員異議なくこれを承認した。

第5回自動車技術会賞授賞式 11:40~12:20

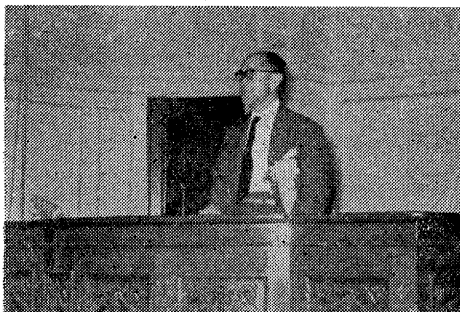
日赤講堂

渡部寅次郎審査委員長審査経過の報告があり、下記の3名の会員に授賞された。

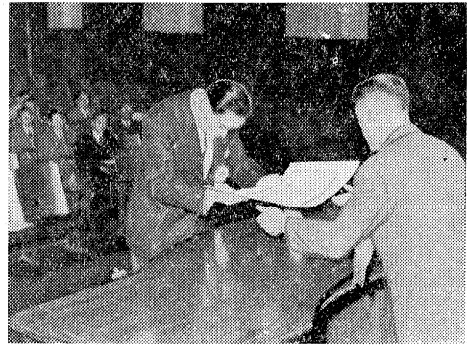
1. 三輪自動車の操縦性の研究(論文)

光成卓志君(東洋工業)

坂下和史君( )



楠木会長挨拶



第5図 自動車技術会賞授賞式

## 賞状

1. 三輪自動車の操縦性の研究(論文)

東洋工業株式会社

実験研究課試験係主任 光成卓志君

実験研究課試験係研究員 坂下和史君

右は頭書の研究においてタイヤの対地性能等基本的問題の究明より始めて過渡的変化を伴なう曲線に沿うての操縦性能の理論に及びさらにこれを独自の設計に成る試験装置によって実験結果と対比し三輪自動車の安定操縦に益する資料を提供した。

本会は審査の結果その研究上の功績を認め自動車技術会賞を授与する。

昭和30年4月27日

社団法人自動車技術会会長 楠木直道

自動車技術会賞審査委員会委員長 渡部寅次郎

## 賞状

1. 高速2サイクル自動車用ディーゼル機関の設計

民生ディーゼル工業株式会社

技術部長 阿知波二郎君

右は多年対向ピストン型自動車ディーゼル機関の改良に専念せる経験をもって新たに国情に適せる新型軽量2サイクル機関を設計し既にこれを生産に移して新機種種の優秀性を世に問うに至らしめた。

本会は審査の結果その技術上の功績を認め自動車技術会賞を授与する。

昭和30年4月27日

社団法人自動車技術会会長 楠木直道

自動車技術会賞審査委員会委員長 渡部寅次郎